

【礼拝賛美】神の国と神の義を（2回）
神の国と神の義を まず求めなさい
そうすればみな与えられる
ハレル ハレルヤ

【蒲田シオン教会】「コロナ対応について」
これまでは歌うときにはマスクの着用
をお願いしていましたが、4月からは
歌うときにもマスクを外していただい
ても良いことにします。
今後も礼拝・集会における換気は実施
致します。

【次週のお知らせ】
子どもプログラム「わくわくサンデー」
11時～16時
（午前は3階、午後は平和島公園）
小学校礼拝後には、自分たちでお弁当
を用意して平和島公園に出かけます。い
ま教会に集まっている小学生は、人数は
少ないですが、とても仲が良く、教会で
遊ぶのが大好き。来週は大好きな友達と
一緒に公園へ出かけます！

【お祈りください】
有志ボランティアグループは社会福祉協
議会とも協力して無料食品配布を行って
います（偶数月開催）。最近は地元でも知
れ渡り、4月は提供する品物が足りない
ほどでした。
今年には新展開で「子ども食堂」を開催
します（2か月に1回奇数月開催）。ボラ
ンティアメンバーだけでなく、地域の方
など手伝いの申し出もあり感謝です。
新たな働きのために活動資金の募金を
募っています。志のある方はボランティア
アクループのリーダー 山口光男兄まで
お問い合わせください。

No.3 2024・4・21

「神が私たちの味方であるなら…。 私たちを愛してくださった方によつて
私たちは圧倒的な勝利者です。」 ローマ人への手紙 八章三十一節、三十七節

キリストの教会は受難節から復活節、そ
してペンテコステ・聖霊降臨節へ歩みの途
上にあります。先月の主題は、コリント人
への手紙第二から「キリストの愛が私たち
を捕えて（駆り立てて）いる」から愛に迫
られて生きるということでした。今朝のお
話は『愛による 勝利』と題して冒頭のみ
ことが中心です。

『ロマ書の八章は、この書の最高峰』と
言われます。クリスチャンの信仰経験の最
高の約束ゆえに最高峰なのです。冒頭の
「私たちの味方。私たちが愛してください
た方」は表裏一体で、その根底は「愛」で
す。味方とするのは愛であり、愛が味方と
するのです。味方という時、『御霊の内住の

別の表現』と知りました。この二つのみこ
とばをつなぐのが三二、三四節に見る、死
んで甦られたキリストにほかなりません。
三二節「これらのことからどう言えるか。」
第一に、神が味方であることです。味方
は『傍らに、側におられる』の意味です。
神が味方であることは、「死んでくださった
方、いや甦られた方」が今も生きておられ
るキリストへの信仰の確信に至るのです。
第二に、愛こそ勝利の確信です。三五節
以下はパウロの苦難の経験です。
①三五節は人間がもたらす苦難です。
②三八節、三九節は人間以外の超自然的
な力を持つものです。
これらのすべてからさえも「キリストの

愛、主キリストにある神の愛から、私たち
を引き離すことはできません」と言われしめ
たのです。

最後に、私たちの現実的な信仰に至る要
素です。まず明確な救いの経験です。更に
第二の恵みである聖霊に明け渡されて、御
霊に支配された全き人（神の光に照らされ
て良心に責められるものがない状態）であ
ること。日々神との時間を持つこと。大切
なことは「圧倒的な勝利」とは、決して
華々しい勝利を意味しません。直面する課
題は激しく、祈りに長い時間を要すとも、
その勝利は静かに、しかも確信を与える勝
利です。だから「神が私たちの味方、；私
たちを愛してくださいた方」を通して、内
に居ます御霊の働きによって、「圧倒的な勝
利」の約束は、信じる私たちの経験とされ
るのです。（英）

4月21日	聖日礼拝	
第1礼拝	9時	戸梶 姉 荻野し兄
第2礼拝	11時	荻野と兄 高橋美姉
前奏		
招詞	イザヤ書43章19節	
会衆賛美	聖歌386	
会衆賛美	神の国と神の義を(2回)	
主の祈り		
交誼	詩篇63篇1〜8節	(旧約聖書 994頁)
礼拝祈禱		
使徒信条		
聖書朗読	ローマ人への手紙	8章31〜39節
		(新約聖書 310頁)
説教	愛による勝利	田中英 師
会衆賛美	聖歌493	
献金		
頌栄	聖歌376	
祝祷		
報告		
感謝祈禱	奏楽	

【招詞(主の招きのことば)】
イザヤ書43章19節「見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。」アーメン

- 【本日の予定】
- 会堂清掃 礼拝終了後
- 小学科ホザナ礼拝 3階 11時〜
お話し 荻野牧師
- こひつじ礼拝 4階 11時〜
- バイブルカフェ
談話室 12時半〜
- 役員会
4階牧師室 13時半〜
【訂正】聖務表は14時45分と書いてますが、訂正します。

- 【本日の礼拝奉仕者】
- 第1礼拝
礼拝祈禱 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
献金祈禱 司会者
報告 司会者
受付 司会者
配信 配信チーム
- 第2礼拝
礼拝祈禱 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者
1階 司会者
2階 司会者
献金祈禱 司会者
報告 司会者
会場 司会者
受付 司会者

【来週の礼拝説教】
説教者 荻野牧師
聖書箇所 ヨハネの福音書 21章1〜14節

【教団からのお知らせ】(チラシ参照)
「第66回シオン霊修会」

- テーマ『プランニユーデー
「尽きないあわれみ」』
- 講師 演 和弘 師
日本ホーリネス教団
小金井福音キリスト教会
主任牧師
- 会場 Y M C A 東山荘
(静岡県御殿場市)
- 会期 9月15日(日) 午後より
16日(月) 終日
17日(火) 昼まで
- 《参加コース》
Aコース 2泊3日(全日程)コース
Bコース 1泊2日コース
Cコース 日帰り聴講コース
- (参加費等の詳細については、5月26日に発行予定の案内でお知らせします)

今年も霊修会のご案内ができることを感謝します。昨年は久しぶりに宿泊での実施でした。会場は昨年と同じくY M C A 東山荘(御殿場市)。会期は3日間。ゆつくりできる方、お仕事などで時間が限られている方、日帰りでも参加したい方、それぞれに参加できるようなコースを用意しています。今年にはシオン創立90周年。オールシオンの兄弟姉妹との交わりにぜひご参加ください。

- ・講師の濱先生は以前に新年聖会でご奉仕いただきました。
- ・会期については3つの参加コースから選んでいただけます。ゆつくりできる方はAコース全日程。Bコース1泊2日でも3回の聖会に出席できます。せめて一日だけでもという方はCコース日帰り聴講。

・各会例会報告 陽気もだいぶよくなり、春の風に誘われてか多くの兄弟姉妹が各会例会に出席されました。各会の出席者を合計すると50名を超えてそれぞれに盛況でした。楽しい交わりを感謝します。コロナ禍で分断された交わりも、昨年から少しずつ回復しています。主にあつて、互いに励まし合いましょ。

・コロナ禍で集まれなかったこの数年間で、高齢や体調などのごことで教会に来会することが難しくなった兄弟姉妹も少なくありません。自由に会えないことは寂しいことです。お互いのために、覚えて祈りましょ。

【本日の配布物】
第66回シオン霊修会チラシ